

〔技術のページ〕

新たな岡山県基幹種雄牛の紹介

岡山県農林水産総合センター 畜産研究所 育種改良研究グループ

次世代を担う新たな岡山県基幹種雄牛として、平成31年2月に「美恵茂」号が選抜されたので紹介します。

【新規基幹種雄牛】

「美恵茂」号

～岡山県で歴代最高の産肉能力～
平成31年2月選抜



写真1 「美恵茂」号

生年月日：平成25年10月3日
繁殖者：井口 貞信氏（津山市）
育成者：藤井 美恵子氏（津山市）
登録番号：黒原5893 審査得点：82.8点
血統

父	母	祖	父	母	祖	祖	父	母
茂	洋	茂	勝	茂	重	波		
		こ	ざ	さ	ひ	で	か	つ
					系	晴	波	
					あ	わ	た	に
					1			
45たま8の11		勝	忠	平	平	茂	勝	
					う	め	2	
					茂	波（事業団）		
					第45たま8			

1 作出の経緯

「美恵茂」号は、肉質の改良を目的に、宮城県の「茂洋」号を利用して作出されました。

父の「茂洋」号は、熊波系の種雄牛ですが、体積豊かで体深、中軀幅、尻の形が優れています。「茂洋」号の枝肉成績は枝肉重量、ロース芯面積が大きいことに加えて、傑出した脂肪交雑の高さが特徴です。

母の「45たま8の11」号は、阿新・津山地域で代々繋養されている「たま系」の雌牛で、熊波系と気高系で改良を加えています。産子の枝肉では肉量、肉質ともに優秀な成績を出しており、特に脂肪交雑においてはBMS No.10以上を5頭も輩出しています。

このような父母から作出された「美恵茂」号の体型は、体の深みと伸びが特に優れていて、後軀も充実しており、これらの改良が期待できます。

2 検定成績

検定成績では、枝肉重量、ロース芯面積、脂肪交雑が特に優れています。その中でも、枝肉重量と脂肪交雑においては昨年度に過去最高の成績を出して選抜された「新岡光81」号の検定成績をさらに上回り、岡山県で歴代最高の枝肉重量と脂肪交雑の成績で、全ての枝肉が上物になっています（表1）。さらに、雌の枝肉において、きれいな

表1 「美恵茂」号の検定成績及び育種価

	検定成績		第48回育種価
	去勢	雌	
枝肉重量 (kg)	536.8	478.5	94.418 (5%)
ロース芯面積 (cm ²)	61.4	63.3	20.096 (1%)
バラの厚さ (cm)	7.2	7.5	0.585 (0)
脂肪交雑 (BMS No.)	7.9	9.3	2.369 (1%)
上物率 (%)	100	100	

注) 育種価は5頭の枝肉成績で算出

な小ザシが全体に入ったBMS No.12の枝肉も輩出しました（写真2）。

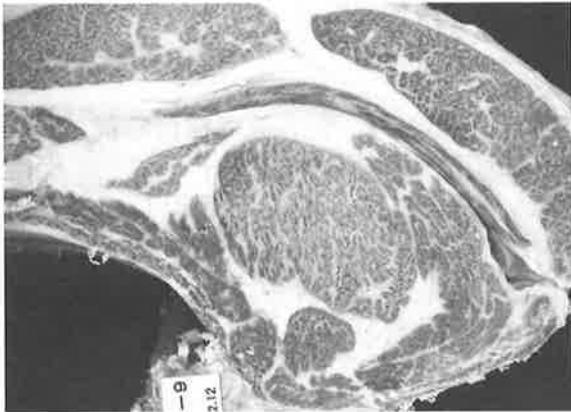


写真2 BMS No.12の枝肉

（母の父－母方祖父－母曾祖父：北盛栄－沢茂勝－利花）

雌：枝肉重量555.6kg、ロース芯面積78cm²

3 おいしさの能力

肉質の面では、おいしさの指標の一つである脂肪中のオレイン酸含有割合は、岡山県の和牛の平均と比べて高い割合で含まれていることが分かりました。また、ロース芯の脂肪交雑粒子の細かさを示す「細かさ指数」を調べると、県下の和牛平均に比べて高く、脂肪の口溶けや舌ざわりの良い和牛肉の生産が期待できます（表2）。

表2 産子の枝肉のオレイン酸割合と細かさ指数

	オレイン酸割合 (%)	細かさ指数 (個/cm ²)
美恵茂	55.7	2.73
岡山県の和牛平均	53.9	2.55

注) 細かさ指数とは、脂肪交雑粒子の細かさを示す。

4 交配のポイント

交配については、検定成績からみると気高系または兵庫系を父に持つ雌牛との交配で枝肉重量とロース芯面積が好成績でした。また、雌牛の系統を問わずに脂肪交雑が高く、安定していました。当研究所で産まれた子牛の出生時の体重データを調べる

と、30kg超えは1頭のみで、他は20kg台で産まれているため、未経産にも利用できます（表3）。

表3 「美恵茂」号産子の出生時体重

	頭数	最小 (kg)	最大 (kg)	平均 (kg)
雄	5	27.8	31.8	29.0
雌	5	24.7	29.9	27.5

今回選抜された「美恵茂」号は、岡山県で歴代最高の検定成績であること、おいしさの指標の「オレイン酸含有割合」と「細かさ指数」が平均以上であることから、3年後の2022年に鹿児島県で開催される第12回全国和牛能力共進会の肉牛の部へ産子を出品するため、計画交配を予定しています。

ニューフェイスの「美恵茂」号が加わり、当研究所で現在繋養中の基幹種雄牛は、「義勝成」号、「藤沢茂」号、「黒金糸藤」号、「新高水」号、「新岡光81」号の6頭となりました。いずれも本県の和牛改良に資する優秀な種雄牛ですので、ぜひご活用をお願いいたします。

終わりになりますが、種雄牛の生産者をはじめ、現場後代検定に協力して頂いた繁殖農家並びに肥育農家の方々、多くの関係者の皆様に感謝を申し上げます。

第12回鹿児島全共 岡山県スローガン決定!

つなげ伝説 きざめ歴史

我が県の誇り 岡山和牛

～人のつながり 地域のつながり
牛・技術・想いを次世代へ～

©岡山県「ももっち」と仲間たち

